

自主的・積極的な部活動の環境づくりのための 【PATROL】

P

Process : 「結果ではなく、経過を尊重しよう」

結果を評価するのではなく、その行動や言動を重視しよう。どんな結果であろうとも、結果に至るまでの努力や行動があったはずである。いい結果が出たときも悪い結果が出たときも、生徒と一緒に原因を考えてみよう。

A

Acknowledgment : 「承認しよう」

生徒の意思を尊重し、その行動や言動を承認することが重要である。自らの存在を認められることが、生徒にとって大きな励みとなるのである。

T

Together : 「一緒に楽しみ、一緒に考えよう」

何よりも指導者自身が楽しくなければ、生徒も楽しくない。生徒とともにスポーツを一緒に楽しもう。

R

Respect : 「尊敬しよう、尊重しよう」

年齢、性別に関係なく、すべての人を尊重する気持ちをもとう。10人いれば10人の個性が存在する。生徒の個性を尊重しよう。

O

Observation : 「よく観察しよう」

生徒をよく観察しよう。体調は万全か、悩み事はないか。見ていなければわからない。「見られている」ことで生徒は安心するのである。

L

Listening : 「話をよく聴こう」

自分が話すより、生徒の話を聞く時間を多くとるように心がけよう。指導者が「なってほしい生徒」ではなく、生徒自身が「なりたい」自分を意識し、気づかせるためには、生徒自身にたくさん話す機会を作ってあげよう。